



報道発表資料の配付日時 4月23日(土) 10時45分

発表項目 (行事名)	「日口さけ・ます漁業交渉(日本200海里水域)」の結果について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>令和4年4月11日(月)からウェブ会議にて開催されていた、「日本200海里水域における日本国漁船によるロシア系さけ・ますの2022年における操業条件等を決める「日口漁業合同委員会第38回会議」が、実質的に妥結しましたので、別添 のとおりお知らせします。</p> <p>①プレスリリース(「日口さけ・ます交渉(日本水域)」の結果について)</p>		
参考			

報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	水産林務部水産局漁業管理課 国際漁業係 (担当者: 笠谷) TEL ダイヤルイン 011-204-5487 内線 28-402		
-------------	---	--	--

令和4年4月23日
北海道水産林務部

「日ロさけ・ます漁業交渉（日本200海里水域分）」の結果について

令和4年4月11日（月）から4月22日（金）まで、ウェブ会議で「日ロ漁業合同委員会第38回会議」が開催され、2022年の日本200海里水域における我が国漁船によるロシア系さけ・ますの操業条件等について実質的に妥結（※1）しました。

（※1 署名等の手続は4月25日（月）に行う予定。）

概要等は以下のとおりです。

1 開催月日：令和4年4月11日（月）～4月22日（金）〔ウェブ会議〕

2 出席者

（1）日本側：藤田 仁司（ふじた ひとし）水産庁資源管理部長（政府代表）ほか、
外務省、水産庁、北海道庁及び関係団体の関係者

（2）ロシア側：シマコフ S. V. 連邦漁業庁船団・港湾・国際協力局長（ロシア連邦代表代理）ほか、
外務省、連邦漁業庁等の関係者

3 結果概要

（1）漁獲量

カラフトマス、ベニザケ、ギンザケ、マスノスケ 計1,550トン（※2）（前年同）

シロザケ 500トン（前年同）

合計 2,050トン（前年同）

（※2 ベニザケ、ギンザケ、マスノスケについては、3種合わせて1隻当たり1トン以内とする。）

（2）漁業協力費

2億円～3億13万円の範囲で漁獲実績に応じて決定することで一致。

（前年は2億6,000万円～3億13万円の範囲で漁獲実績に応じて決定。実際の協力費の支払額は2億6,000万円。本年は、下限額を前年より6,000万円引き下げ）

連絡先：北海道水産林務部水産局漁業管理課
国際漁業係

代表：011-231-4111（内線28-406）

直通：011-204-5487